

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年08月31日

計画の名称	高梁市における、安全で快適な魅力ある水環境づくり（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和03年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	高梁市												
計画の目標	施設の長寿命化対策を実施することにより、機能停止を未然に防止し、安心・安全な生活を確保する。 平成30年7月の豪雨災害により被災したため、ポンプ設備の増設による機能強化を図り、浸水を未然に防止する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	848	A	848	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(R1末)	(R3末)
1	雨水ポンプ場における長寿命化対策実施率を0%(H30)から100%(R3)とする。 雨水ポンプ場における長寿命化対策実施率 長寿命化対策完了済みポンプ場設備数（箇所） / 長寿命化計画策定済みポンプ場設備数（箇所）	0%	50%	100%
2	ポンプ設備の増設を0基(H30)から1基(R3)とする。 雨水ポンプ設備の増設実施率 増設ポンプ設備数（基） / 増設予定ポンプ設備数（基）	0%	0%	100%
3	雨水ポンプ場を建設するための実施設計完了率を0%(R2)から100%(R3)とする。 雨水ポンプ場建設の実施設計完了率 雨水ポンプ場建設の実施設計完了数（計画期間内） / 雨水ポンプ場建設の実施設計必要数（計画期間内）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高梁市	直接	-	ポンプ場	改築	高梁雨水ポンプ場	長寿命化対策(ポンプ設備)	高梁市						328		策定済	
		ストックマネジメント																		
	A07-002	下水道	一般	高梁市	直接		ポンプ場	新設	高梁雨水ポンプ場	増設実施設計(ポンプ施設)	高梁市						8		-	
	A07-003	下水道	一般	高梁市	直接	-	ポンプ場	新設	高梁雨水ポンプ場	増設(ポンプ設備)	高梁市						404		-	
	A07-004	下水道	一般	高梁市	直接	-	ポンプ場	新設	落合雨水ポンプ場	建設実施設計(雨水ポンプ場)	高梁市						108		-	
												小計						848		
												合計						848		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 高梁市土木部上下水道課において実施	事後評価の実施時期 令和5年8月
	公表の方法 高梁市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高梁雨水ポンプ場の2号・3号ポンプ設備を更新したことにより、安定的な運用に資することができた。</li> <li>・高梁雨水ポンプ場に4号ポンプ設備を増設したことで、平成30年豪雨災害規模にも対応できる排水能力を有することができた。</li> <li>・新たな浸水対策として、落合雨水ポンプ場建設に向けた実施設計を完了させた。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き、浸水対策を実施していくことで、安全で安心な市民生活の確保に努めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	長寿命化対策完了済みポンプ場設備数（箇所） / 長寿命化計画策定済みポンプ場設備数（箇所）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	増設ポンプ設備数（基） / 増設予定ポンプ設備数（基）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	雨水ポンプ場建設の実施設計完了数（計画期間内） / 雨水ポンプ場建設の実施設計必要数（計画期間内）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%